

授業科目名	博士論文課題演習II
科目番号	02JD302
単位数	2.0単位
標準履修年次	2・3年次
時間割	随時
担当教員	中川昭、白木仁、高木英樹、鍋倉賢治、坂本昭裕、木内敦詞、長谷川悦示 金久博昭、山本正嘉、前田明、松尾彰文、金高宏文、高橋仁大
授業概要	春学期には、投稿論文に対する査読者からの指摘を正しく理解し、そのすべてに対して誠心誠意わかりやすく回答する作業を行う。査読者との文章でのやりとりを体験するなかで、自己の研究課題の意義や方向性を深く再検討していく。査読つき学術誌への論文受理を到達目標とする。秋学期には、QE(博士論文執筆開始資格認定検査)へ向けての準備を進める。
備考	
授業形態	演習
学習目標	査読つき学術誌の査読者と、書面での議論を体験する。
授業計画	<p><春学期></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 査読回答書の理解 2. 指摘点への対応、新旧対照表の作成 3. 指摘点への対応、新旧対照表の作成 4. 論文の再投稿 5. 再査読回答書の理解 6. 指摘点への対応 7. 論文の再々投稿 8. 再々査読回答書の理解 9. 指摘点への対応 10.論文受理後のゲラ校正 <p><秋学期></p> <ol style="list-style-type: none"> 11. QEの概要把握 12. 実践的研究能力の審査への準備 13. ↓ 14. ↓ 15. 実践的教育指導力の審査への準備 16. ↓ 17. ↓ 18. 高度指導者教養の審査への準備 19. ↓ 20. QE実施
履修条件	特になし
評価方法	本専攻の目指す3つの能力「実践的研究能力」「実践的教育指導力」「高度指導者教養」の水準を、QEによって評価し、これに合格することで単位認定される。
教科書	『健康・スポーツ科学のためのSPSSによる統計解析入門』出村愼一ほか、杏林書院、2007 『アクセプトされる英語医学論文を書こう！』菱田治子訳、メディカルレビュー社、2012. 『心理学のための英語論文の基本表現』高橋雅治ほか、朝倉書店、2013 『未来を開く大学体育:授業研究の理論と方法』橋本公雄ほか、福村出版、2012
参考書	『やるべきことが見えてくる 研究者の仕事術:プロフェッショナル根性論』島岡要、羊土社、2009 『理系のための人生設計ガイド』坪田一男、講談社ブルーバックス、2008 『理系のための研究生活ガイド(第2版)』坪田一男、講談社ブルーバックス、2010
オフィスアワー	